



クラブ誌

# 久松

2018～2019年度

第1号

NO.499

LIONS CLUBS INTERNATIONAL  
DISTRICT 336-B 7R-1Z  
TOTTORI KYUSHO LIONS CLUB

地区アクティビティ・スローガン

『“誇り”と“絆”そして“思いやり”』

地区ガバナー・スローガン

『We Serve!へのビジョン』

地区ガバナー・キーワード

『家族』『次世代』『LCIF』

鳥取久松LC会長スローガン

『強い絆で踏み出す一歩』

## 会長就任 あいさつ

会長

L 石谷 英昭



歴史ある、鳥取久松ライオンズクラブの会長を拝命致しまして、早三ヶ月が過ぎました。就任当初から、事務局員の退職、西日本豪雨災害等々、異例の波乱な幕開けとなり、戸惑う日々ではありましたが、会員の皆様の協力を頂き今日を迎えるに至りました。感謝申し上げます。今後とも何卒宜しくお願い致します。

さて、今年度の会長スローガンと致しまして、『強い絆で踏み出す一歩』とさせて頂きました

一つのきっかけとしまして、正に、会員の皆様の協力と少人数ではあっても、協力し合いながら一歩を踏み出す決断力を意味するものでありました。お蔭様をもちまして、当初よりの諸問題も解決に向かっていくと安堵する次第でございます。この調子で本年度最後までご協力頂きますようお願い致しまして、会長就任の挨拶とさせて頂きます。

## 幹事就任 あいさつ

幹事

L 吉川 利雄



二度目の幹事です。よろしくお祈りします。

諸事情により本年度の会報発行が遅れていましたが、荒川委員長の尽力で、無事に第1号が発行されることになり、大変嬉しく思っています。現在の我がクラブの会員数は25名、ピーク時の1/5位に減少していますが、クラブ一丸となって事業をすすめるにはちょうど良い規模では?と個人的には考えていますが、みなさまはいかがお考えでしょう?

我々の所属する鳥取久松ライオンズクラブを消滅させることは、何としても防ぎたいと思っています。ニューメンバーを一気に増強とはいいいません。25人の会員それぞれが新会員を推薦しあって、会員増強をしていきませんか?

“ひとのために、奉仕活動を通して自分の力を発

揮する!”“自分みがきのチャンスと捉えて、アクティビティに参加しましょう!”

長く事務局員として鳥取久松LCを支えていただきました平野さんが退職され、新しく橋本ますみさんに引き継がれました。そこで会員の皆さまにお願いします。橋本さんがクラブの事務運営に慣れていただくまでの間、各委員会の委員長さんもクラブの運営に積極的に携わってください。ご協力よろしくお願いいたします。

私は今年72歳になりますが、72歳はまだ若いのだそうです。後期高齢者ももうすぐのようですが、“死ぬまで、現役”だそうですので足手まといにならないように頑張ってみます。

みなさん、よろしくお願いいたします。

## ゾーン・チェアパーソン就任ごあいさつ

7R-1Z・ZC  
L 福田 正美



この度、2018~2019年度336-B地区7R-1Zのゾーン・チェアパーソンの大役を引き受けることになりました。

国際協会が創立してから100年以上の歴史の中で、先人の方々はすばらしい功績を残してきておられます。また、鳥取県内からも国際理事が誕生しておられます。

今年度ZCの大役を受けてすぐ、7月初旬の西日本豪雨災害が発生し、336-B地区でも岡山県倉敷市近辺で相当の被害があり、その対策等にも追われ、何から手を付けていいのか大変混乱致しましたが、とにかく、7R-1Zの6ライオンズクラブの皆様、そして7R-2Zの4ライオンズクラブの皆様のご協力を頂きながら、合同アクティビティ等も行っていきたいと思っています。

今年度の国際会長は初の女性で、アイスランド出身のグドラン・ビョート・イングバドターさんです。そして、336-B地区の井上浩一ガバナーはまだ58歳という若さです。ライオンズクラブも高齢化してきていますので、この辺で若い風を吹き込んで頂きたいと思えます。ただ、若い会員・女性会員の入会、会員増強が叫ばれていますが、少子高齢化時代の中、難しい問題でもあり

ます。私は会員の増強も必要ですが、入会後のフォローの大切さを痛切に感じています。せっかく入会されてもクラブになじめなくて退会された若い方もこれまで何人もみてきました。絆と思いやり、気配りの足りなかった事は、反省材料の一つだと思っています。

◇地区アクティビティ・スローガン

「“誇り”と“絆”そして“思いやり”」

◇地区ガバナー・スローガン

「We Serve! へのビジョン」

◇地区ガバナー・キーワード

「家族」「次世代」「LCIF」

以上が今年度のスローガンに掲げられています。

次世代に繋がる奉仕活動に力を入れ、やって行きたいと思っておりますし、私のモットーは「楽しいクラブ」であることです。

80名の会員数のクラブと20名の会員数のクラブとでは運営も活動状況もおのずと違ってきます。各クラブ共に知恵を出し合い、また協力し合いながらお互いに無理をしないで、楽しいクラブづくりができたらいと思っていますので、今年度一年皆様のご協力並びにご支援の程、よろしくお願いいたします。

## 336-B地区 ガバナー就任ごあいさつ

336-B地区 ガバナー  
L 井上 浩一



「WE SERVE」のキーワードの元、奉仕の精神で100年にわたり培ってきましたライオンズクラブですが、諸先輩方の1年、1年の積み重ねで成し遂げてきたこと、メンバーの一人、一人の奉仕の積み重ねで、現在のライオンズクラブの形があるわけです。その歴史を鑑みつつ新たな時代、次の100年間を見据えて、奉仕の心、ライオンズ精神を継承しつつ、次の世代へのバトンを渡していかなければなりません。

大きな変革も必要なきときがくるかもしれませんが、時世に合う形で広い世代に受け入れられる奉仕を継続していける体制を作っていかなければなりません。そのためにもメンバーのご家族

や周りの人へのライオンズクラブの活動を周知していき、地域の方とともにあるライオンズクラブを今まで以上に構築してゆかなければなりません。会員拡大もおおいに必要であります、その前に地域に必要とされ、魅力のあるアクティビティを行い、会員同士の絆を深め、友情を育ていき、各クラブを活気あるクラブにしたいだけだと信じております。

その先にクラブの活力になる会員の増加がみえてくるのではないのでしょうか。

充実したライオンズライフを皆様と一緒に愉しんでいきたいと思っておりますので1年間よろしく願い申し上げます。 WE SERVE!

## 納涼移動例会

2018年7月26日(木)  
18:30~20:30  
於 居酒屋「田田」



## 7R-1Zガバナー公式訪問 6LC合同例会

2018年8月22日(水)  
12:20~13:30  
於 ホテルニューオータニ鳥取  
(鶴の間)



## 歓迎 ガバナー公式訪問合同懇談会



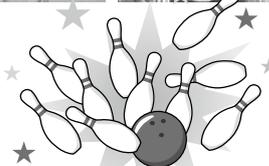
# 第46回 鳥取市 敬老ボウリング大会

社会福祉等委員長  
L 山田 俊一



前日からの雨続きで肌寒いくらいの気候の中、9月10日月曜日、恒例の「第46回鳥取市敬老ボウリング大会」を開催致しました。高齢者の健康づくりとふれあいを深めるという趣旨のもと、鳥取市老人クラブ連合会より107名の方々にご参加いただき、和気あいあいと、大変にぎやかな大会となりました。

ゲームが進むにつれ、歓声や笑い声があふれ、年齢など感じさせない生き生きとした姿に感動しながら、大盛況のうちに終了致しました。ボウリングの効果は、高齢者のメンタルヘルス面においてかなり有益であると言われております。ストライクを取った時の満面の笑顔や爽快感は、ストレス解消にも大きく役立ちます。



高齢化社会と言われる世の中ですが、今後もこのボウリング大会を通して、「健康で楽しい毎日」のお手伝いをさせていただく事が、地域の皆様への貢献につながる事を願い、これからも精進してまいります。

当日、たくさんの皆様に、アドバイスやお手伝いをいただきましたことを、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 7R-1Z-6LC 合同緊急アクティビティ 「倉敷市真備地区水害支援ボランティア活動」

2018年7月28日(土)

◆ 6LCより合計22名参加



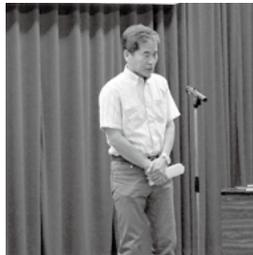
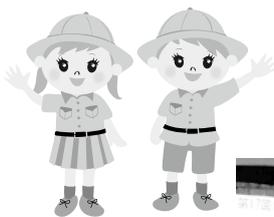
## 日本ボーイスカウト鳥取連盟へ 「第17回日本スカウトジャンボリー」参加支援金を拠出

【出発式】

2018年8月3日(金)

20:00~21:00

於 さざんか会館5階



## 鳥取久松ライオンズクラブに入会して

L 国森 洋



このたび、上杉栄一様からお誘いをいただき、歴史と伝統ある鳥取久松ライオンズクラブに入会させて頂きました 国森 洋です。どうぞよろしくお願いたします。

入会式当日に頂いたライオンズクラブの資料を拝見しますと、自由を守る、知性を重んじる、国の安全を図る、奉仕するなど、崇高な活動の方針が示してあり、まさに歴史と伝統を感じたところでもあります。

近年、大型の台風、北海道での地震などの自然災害が各地で発生し、多くの方の尊い命が

奪われ、人家や地域に大きな被害が発生しております。被災地には全国各地からボランティアの皆さんが駆けつけ大きな力となっていることは、人のために汗をかく奉仕の精神のたまものであり、まさにライオンズクラブの姿であると感じたところです。

私も一日も早く奉仕の精神を学び、自覚ある行動ができる鳥取久松ライオンズクラブの一員になりたいと思っておりますので、諸先輩の皆様のご指導をどうぞよろしくお願いたします。



## しろやま支部主催「ブルーベリー狩り」

2018年8月5日(日)  
AM9:30～  
於いなばブルーベリーガーデン  
◆ 合計17名参加



### あ と が き

私の怠慢で、発行が大変遅くなり、申し訳ありません。

それでも皆様のご協力により、第1号の発行にたどり着きました。

今期は、L福田がゾーン・チェアパーソンに就任され日々多くのアクティビティーに参加されていますので、できるかぎり記事にして、皆様にお届けしたいと思います。

原稿依頼等で、皆様に協力を頂きたいと思いますので1年間宜しくお願いします。

(PR・会報編集者委員会委員長 荒川 彰夫)

- 発 行 鳥取久松ライオンズクラブ
- 事 務 局 鳥取市川端2丁目125 鳥取県不動産会館3F  
☎(0857)23-6830 Fax(0857)23-4908
- E - m a i l kyusholc@hal.ne.jp
- 会 長 石谷 英昭
- 幹 事 吉川 利雄
- PR・会報編集者委員長 荒川 彰夫
- 例 会 日 第2・第4木曜日 12:20～13:20
- 例 会 場 白兔会館  
鳥取市末広温泉町556 ☎(0857)23-1201